

第 54 回 いわき市民美術展覧会

写 真 の 部

令和 7 年 3 月 7 日～ 3 月 16 日

午 前 9：30～午 後 5：00

い わ き 市 立 美 術 館

- 主 催** いわき市民美術展覧会運営委員会・いわき市教育委員会
いわき市文化協会・いわき市立美術館
- 後 援** 福島民報社・福島民友新聞社・いわき民報社・NHK福島放送局
ラジオ福島・福島テレビ・福島中央テレビ・福島放送・テレビユー福島
FM いわき
- 協 力** いわき美術協会・いわき陶芸協会・いわき書道協会・いわきアート集団
いわき写真協会

審 査 講 評

第54回いわき市民美術展覧会「写真の部」の開催、誠にありがとうございます。

日々、創作活動に邁進する皆様の作品を拝見いたしまして、写真好きのひとりとしてとても嬉しく思いました。それは、固定観念にとらわれず、それぞれの眼差しで自由に表現された力作が揃っていたからです。いわき市立美術館の素敵な空間の中、一作品一作品、じっくりと写真を読むことを堪能させていただきました。

いわき市長賞は、富岡榮子さんの作品「清流のコラボレーション」です。夏の風物詩、ホテルの舞う風景を写した作品で、黄昏時の空と清らかな水面に映り込む暖色がアクセントになり、ホテルの舞いをいっそう優美な世界へと誘っています。さらに、対岸の道を通行する車の光跡も雰囲気よく、人の暮らしのすぐそばで小さな昆虫が生命を繋いでいる様子が伝わり、これからも変わることなく続いて欲しい、自然の姿を的確に撮影されました。

いわき市議会議長賞は、丹野孝さんの作品「熱演」です。まさにタイトルの通り、魂を込めて踊る熱演がひしひしと伝わってくる作品です。やや離れた位置から望遠域のレンズを選択し、春の季節を伝える桜並木を背景に、画面いっぱい写し出したことで迫力を生み出しました。踊る人の髪や指先などの先端、大きな旗がブレていることも激しさを盛り上げ、生き生きとした表情豊かな瞬間を捉えています。

いわき市教育委員会教育長賞は、久田キヨ子さんの作品「とべ、遠くへ」です。とても素直に写された一枚で、シンプルですが魅力に満ちています。幼いお子さんがタンポポの綿毛をフッと一息。飛ぶ綿毛がしっかりと写っています。作者は真摯に真正面から向き合い、緑の中の一本道も印象的で、優しい願いが込められた作品と受け取りました。鑑賞する私たちも、スクスクと育ってねと、あたたかな心に自然となるのでした。

厳正なる審査の結果、着眼点が大変に素晴らしく、卓越した技術で伝えたいことを明確に表現した作品が上位に入りました。その他の作品も個性が光り、丁寧な撮影をいつも繰り返されているのでしょう。安心して眺めていたくなる作品が揃いました。

スマートフォンにもカメラが搭載されていますように、写真はとても身近で、誰もが気軽に楽しむことができる点が魅力の一つです。しかし、写真は不思議なもので、作者の心も炙り出し、同じモチーフにレンズを向けたとしても、まったく違う作品が生まれます。どうか、自分なりの視点や感性を大切に、自信を持って写真表現を楽しんでいただき、挑戦的な作品にも期待しています。

今後またたくさんの人が展示することの喜びを享受する、市美展がますます盛り上がることを心より願っています。

令和7年3月5日

審査員 福 田 健太郎
(写真家)

写真の部 入賞者

賞 名	題 名	氏 名	住 所
いわき市長賞	清流のコラボレーション	富岡 榮子	内郷高坂町
いわき市議会議長賞	熱 演	丹野 孝	桜ヶ丘
いわき市教育委員会 教育長賞	と べ、 遠 く へ	久田 キヨ子	平南白土
《佳作》			
いわき市文化 協会会長賞	そこにある物体	志賀 幸雄	埼玉県川越市三光町
福島県報徳社賞	未来へジャンプ	新妻 美宏	平中平窪
有限会社トーカイ賞	初 夏	石森 文夫	小名浜林城
社団法人 いわき観光 まちづくりビューロー賞	ス タ ー お 通 り 〜	門林 泰志郎	小名浜
〃	ち ょ う ち ん 祭 り	根本 隆意	内郷御台境町
福島県写真館協会 いわき支部賞	心 の こ り	黒澤 泰弘	平下平窪
昭文堂賞	賢 者 の 風 格	小澤 令子	小名浜下神白
東日本国際大学賞	R 7 「 K 子 」	松本 富美雄	勿来町
Y K 写真工房賞	農 婦	佐渡谷 亜夫	常磐上湯長谷町
カメラの矢吹賞	光 環	今泉 弘	小川町上平
いわき写真協会賞	すばらしい群青の空	平沢 ミチ子	錦町
ガスワン賞 (常磐共同ガス株式会社)	厳 冬 の 月 照	江名 国夫	小名浜
ひまわり信用金庫賞	水 面 の 光 跡	比佐 勇	常磐上湯長谷町
ハニーズ賞 (株式会社ハニーズホールディングス)	提 灯 祭 り	森谷 祐治	鹿島町船戸
〃	幽 幻	酒井 和重	平

※審査員はいわき市民美術展覧会運営委員会での推薦をもとに決定され、三賞及び佳作等は審査員が選考します。

写 真 の 部

No.	賞	題 名	氏 名	住 所
1		里 山 昆 虫 譜	鳥 海 陽太郎	平
2		空 中 回 廊	田 中 孝 夫	常磐湯本町
3	佳 作	水 面 の 光 跡	比 佐 勇	常磐上湯長谷町
4		レ オ ち ゃ ん 家 族	舩 井 美智子	平谷川瀬
5		風 光 る	長谷川 卓 子	小川町西小川
6		湖 畔 の 秋	中 野 好 美	平下神谷
7		親 父 顔	鈴 木 功 美	平上平窪
8	佳 作	R 7 「 K 子 」	松 本 富美雄	勿来町
9		校 庭 に 咲 く	近 藤 英 子	平中平窪
10		霧 幻 峡 の 渡 し	船 生 一 夫	平
11		若 い ま な ざ し	篠 崎 良 司	若葉台
12		天頂光,(いわき磐崎の幻日)	茜 潤	桜ヶ丘
13	佳 作	厳 冬 の 月 照	江 名 国 夫	小名浜
14		観 音 沼 の 秋	木 田 伊佐男	平下平窪
15		奔 流	志 賀 敏 広	四倉町
16	佳 作	未 来 ヘ ジャ ー ン プ	新 妻 美 宏	平中平窪
17		僥 倖	大 瀬 貴 久	渡辺町洞
18		窓 辺 の ア ー ト	久 田 和 江	平
19		青 い 月 夜	横 澤 由利子	平沼ノ内
20		に わ か 雪	吉 田 正 男	中央台
21		春 、 爛 漫	大 澤 勝 男	金山町
22	佳 作	提 灯 祭 り	森 谷 祐 治	鹿島町船戸
23		照 紅 葉	石 森 達 彦	小名浜大原
24		あ ま の じ ゃ く	岡 義 則	勿来町
25		家 族 の さ さ や き	高 木 きよ子	内郷高野町
26		秋 彩 の 峡 の 流 れ	志 賀 輝 夫	錦町
27		仲 よ し	伊 藤 弘 子	平北白土
28		織 光 一 蒼	稲 田 幹 夫	勿来町
29	佳 作	賢 者 の 風 格	小 澤 令 子	小名浜下神白
30		御 伽 の 国	葛 原 博 昭	中央台
31	佳 作	光 環	今 泉 弘	小川町上平

No.	賞	題 名	氏 名	住 所
32		早 朝 光 彩	谷 口 俊 二	内郷高坂町
33		力 走	鈴 木 達 也	平
34		きらめきに包まれて	根 本 京 子	四倉町
35	招 待	群 葉	増 井 治	泉町黒須野
36		蛍 星にあこがれ昇りゆく	山 本 敏 和	自由ヶ丘
37		ゲ ー ト	佐々木 満	泉町
38		一生君を離さないよ	岩 塚 昭 広	小川町上小川
39		祈 り の 行 脚	遠 藤 清 作	中央台
40		ボ ラ ー ド	佐 藤 義 道	常磐上湯長谷町
41		夜 明 け	伊 藤 紘	平北白土
42		秋 一 行 く	田 中 秀 子	常磐湯本町
43		緑 風	片 山 ツヤ子	常磐上湯長谷町
44		溪 谷 に 生 き る	郡 司 勝 義	内郷高坂町
45		水 か け 祭 り	永 山 淳	内郷宮町
46		サ ギ と カ ワ セ ミ	美濃川 義 昭	平中平窪
47	佳 作	ち ょ う ち ん 祭 り	根 本 隆 意	内郷御台境町
48		季 節 外 れ の 雪	岩 野 保 幸	平南白土
49		早 春 の 溪 谷	山 崎 憲 一	平上片寄
50		青 春	新 谷 孝 明	平
51		春 雪	増 井 則 子	泉町黒須野
52		縄 張 り 争 い	生 田 栄	常磐藤原町
53	佳 作	心 の こ り	黒 澤 泰 弘	平下平窪
54		フ ィ リ ピ ン の 少 女	ム-ア ケビン リース	平
55		月 夜 の ぼ ん ぼ り	市 村 徹	平下大越
56		光 臨 雫	遠 藤 千津子	中央台
57	佳 作	そ こ に あ る 物 体	志 賀 幸 雄	埼玉県川越市三光町
58		夏 の 宴	吉 田 浩 子	平下神谷
59	議 長 賞	熱 演	丹 野 孝	桜ヶ丘
60	市 長 賞	清流のコラボレーション	富 岡 榮 子	内郷高坂町
61	教 育 長 賞	と べ、 遠 く へ	久 田 キヨ子	平南白土
62		赤 い 車	折 笠 幸 夫	遠野町入遠野
63		春 の 佳 日	高 木 志津夫	小名浜
64		祈 り は 風 に の せ	涌 井 常 吉	平北白土
65		細 雪	鍛 治 邦 雄	中岡町
66		晩 秋	四 家 和 也	内郷高坂町

No.	賞	題 名	氏 名	住 所
67	佳 作	農 婦	佐渡谷 亜 夫	常磐上湯長谷町
68	招 待	追 憶 の 面 影	上遠野 真 人	小名浜住吉
69		束 の 間 の 静 寂	相 馬 聡	中央台
70		ほ っ こ り	四 家 シツエ	内郷高坂町
71		海がはじまりで…多くの魂はこの海で ねむりつつづけている。そして未来へ。	森 正	南台
72		花 火	新 妻 好 幸	平泉崎
73		秋 を 感 じ て	西 山 栄	泉玉露
74	佳 作	幽 幻	酒 井 和 重	平
75		冬 の 訪 れ	大津賀 禮 子	内郷高野町
76		霧 幻 峡	高 橋 順 一	岩間町
77		朝 霧	遠 藤 文 夫	石川郡平田村上蓬田
78	佳 作	ス タ ー お 通 り ～	門 林 泰志郎	小名浜
79		夏 の 夜 に 咲 く 花	目 黒 彪 雅	錦町
80	招 待	雪 舞 う 夜 空 へ	柏 舘 健	金山町
81		朝 も や 充 つ	江 尻 利 一	泉玉露
82	佳 作	初 夏	石 森 文 夫	小名浜林城
83		爆 走	鈴 木 健 司	小島町
84		神 神 し き 冬 の 朝	水 野 誠	平
85		よ ろ こ び の 笑 顔	遠 藤 文 夫	平下神谷
86		猫 親 子 で 昼 寝	大 山 登	錦町
87		盛 秋	志 賀 義 弘	小浜町
88		ゆ ら め き	岩 佐 英 夫	小名浜大原
89		ママといっしょに	岩 佐 辰 朗	小名浜大原
90		秋 の 湖 畔	根 本 敬 久	東田町
91		沼 の 朝	野 木 道 弘	常磐上湯長谷町
92		狐 火 の 浜	横 山 孝	石森
93		日 差 し 傾 く 頃	石 井 雄 一	郷ヶ丘
94		秋 の 彩 り	橋 本 一 徳	若葉台
95	佳 作	すばらしい群青の空	平 沢 ミチ子	錦町
96		恋 す る 朝 焼 け	平 野 幹 雄	泉町
97		泥 か け 祭 り	国 井 信 一	内郷宮町
98		魅せられて(白水阿弥陀様からの贈り物)	山 海 万る久	小島町
99		静 寂 な 朝	根 本 かおり	東田町
100		つ か の ま の 刻	草 野 喜 雄	中央台
101		モルゲンロードの穂高岳	坂 下 勇	桜ヶ丘

いわき市民美術展覧会写真の部歴代三賞受賞者一覧表

回 数	年 度	市 長 賞	議 長 賞	教 育 長 賞
24	平成 6	柴 田 茂	高 萩 英 男	石 川 亀
25	7	森 大 岳	安 濃 榮 一	大 森 房 子
26	8	薄 宗 康	石 川 亀	荻 野 保 夫
27	9	高 橋 勇 市	野 崎 弘 文	石 川 義 紀
28	10	早 坂 公 男	石 田 友 子	福 地 紀 男
29	11	大 内 勲	緑 川 貴 之	上 遠 野 真 人
30	12	渡 辺 孝	上 原 久 子	早 坂 公 男
31	13	鈴 木 み ち 子	猪 狩 亜 矢 子	渡 辺 浩 徳
32	14	吉 田 精 利	折 原 三 郎	縣 和 子
33	15	永 山 亘	鵜 沼 信 男	鳥 海 陽 太 郎
34	16	菊 地 英 夫	石 川 義 紀	永 山 亘
35	17	上 遠 野 真 人	中 澤 美 紀 子	小 野 貞 夫
36	18	猪 狩 俊 子	猪 狩 清 恵	永 山 淳
37	19	高 木 理 恵	蛭 田 光	岩 塚 昭 広
38	20	吉 田 精 利	森 谷 祐 治	上 遠 野 真 人
39	21	吉 田 暁 欧	遠 藤 勉	岩 塚 昭 広
40	22	泉 武 子	タ イ ラ ク ナ ツ キ	跡 部 裕 人
41	23	引 地 幸 枝	舩 井 美 智 子	上 原 久 子
42	24	草 野 小 鶴 恵	舩 井 美 智 子	丹 野 孝
43	25	早 坂 慧 子	横 山 孝	徳 田 崇 史
44	26	柏 舘 健	横 山 も と 子	大 津 賀 禮 子
45	27	根 本 隆 意	長 谷 川 清 夫	齋 藤 吉 久
46	28	小 野 貞 夫	増 井 や よ い	上 原 久 子
47	29	岡 光 明	太 田 昭 子	柏 舘 健
48	30	遠 藤 文 夫	江 尻 利 一	田 代 雅 一
49	31	小 泉 裕	江 尻 利 一	高 木 志 津 夫
50	令和 2	吉 田 正 男	黒 澤 泰 弘	保 咲 な お
51	3	柏 舘 健	鍛 治 邦 雄	保 咲 な お
52	4	佐 渡 谷 亜 夫	草 野 喜 雄	四 家 シ ッ エ
53	5	増 井 俊 一	湯 田 由 美	水 野 誠

註 写真の部は第 24 回市美展から開催

